



本日の卓話 2月10日(火)

「現代に生きる世阿弥の言葉」

重要無形文化財総合指定保持者

観世流能楽師

分 林 道 治 さん



次週の卓話 2月17日(火)

うま 「午年生まれの会員卓話」

高 誠会員、上園芳孝会員



先週の例会記録

❖ロータリーソング

R-O-T-A-R-Y

❖ビ ジ タ ー 紹 介

ゲスト 米山奨学生 薛安達さん

❖出 席 報 告

(会員数78名、免除会員4名)

本日出席(2/3) 59名 77.63%

❖メ イ キ ャ ッ プ

田辺へ1名、和西へ1名、
アゼリアへ5名、地区へ3名

❖S. A. A.
(ニコニコ箱)

松尾泰明さん、垣本英作さん、
河村秀樹さん、宮本克之さん、
池内茂雄さん、石川裕之さん、中谷友紀さん、木綿紀文さん、岩西智宏さん、吉田友之さん、
野志幸生さん、田村歆彰さん、山本雄太さん、島村安昭さん、慈幸信治さん、中野智一さん

本日合計 ￥53,000 今年度累計額 ￥1,639,465

(財団寄付献金箱)

松尾泰明さん、垣本英作さん、河村秀樹さん、宮本克之さん、池内茂雄さん

(米山奨学会献金箱)

松尾泰明さん、垣本英作さん、河村秀樹さん、宮本克之さん、池内茂雄さん

(青少年育成奨励金)

松尾泰明さん、垣本英作さん、河村秀樹さん、宮本克之さん、竹中喜廣さん

2月は平和構築と紛争予防月間です



誕生日お祝い



会長あいさつ

会 長 松尾 泰明



もうすぐバレンタインデーです。ところが、今そのチョコレートがピンチのようです。急激な気候変動で収穫量が落ち込み、カカオショックと呼ばれる状況が続いています。カカオの価格は2年前の約2.5倍。一時は4倍程度にもなったということで、これでも落ち着いているらしいです。しかし、そもそも生産量の減少なので、この先チョコレート自体、今の様に口にする事ができるのか？不安になりますよね。

そういったところで出てきたのがポストカカオ製品、ヒマワリの種やイナゴ豆、エンドウ豆などを主原料としたチョコレートです。

私もさっそくヒマワリの種でできたチョコを食べてみました。まず口に含んだ瞬間の食感、間違いなくチョコです。次に口解けです。これも問題なくチョコです。最後に後味です。これも問題ありません。

という訳で立派にチョコレートですが、何か物足りない。当然ですがカカオの香りがありません。

でも、数日食べ進めていくうちに、初めからカカオの香りが無いのを脳も理解しているのか意外と美味しいのです。口直しと一緒に買った50%カロリーオフの本物カカ

オのビターチョコレートより今は美味しく感じているかもしれません。まあ、ウイスキーと一緒にとかな場合は、カカオがある方が良いのかもしれませんが……

カカオの栽培に適した条件は高温多湿で、更には「最高32℃までの気温」「年間降雨量の合計が1,500～2,000mm」「乾期が3ヶ月以内」とされており、非常にデリケートな作物です。更に、温暖化の影響で病害虫が蔓延しているそうです。

今後これらの条件が加速し、カカオが本当に貴重なものになっていくかもしれません。今のうちに沢山チョコレートを召し上がるのも良いと思いますし、第2のチョコレートをお試しいただくのも良いかもしれません。

「第8回理事会」開催！

2026年2月3日(火) 18:30～



会 長 報 告

先々週、岡公園の時計の修理、電池を代えてもらって動き出したとお伝えしましたが、過日、木谷会員の方ご厚意によって、消えかかっていた時計台の刻み文字の白い部分を再度施していただきました。とても見やすく綺麗に仕上げてくれました。本当にありがとうございました。



地区よりロータリー財団バナー表彰が届いています。



幹 事 報 告

- 例会変更のお知らせ (和歌山東RC、和歌山東南RC、和歌山城城南RC、粉河RC、有田RC、有田南RC、那智勝浦RC)
- 本日 2026-27年度 第1回クラブ協議会 13:45～ (プランシェ)
- 本日 第8回理事役員会 18:30～ (プランシェ)
- 公益財団法人ロータリー財団より、個人寄付の確定申告領収書が届いております。皆様のパーソナルボックスに配布させていただいております。
- 回覧 ・ガバナー月信 (2月号)
 - ・ロータリー財団より2024-25年度バナー表彰及び感謝状

委 員 会 報 告



雑誌・広報委員会
中野 智一 委員長
ロータリーの友2026年2月号の主要な記事のご紹介。



卓話の米山奨学生 薛安達さんを紹介する河村秀樹会員

卓 話

「日本への留学という旅が、私にくれた宝物」

米山奨学生
薛 安 達 さん



和歌山RC米山記念奨学生の薛安達 (せつ・あんだ) です。名前の「安達」は日本では名字としても多く、来日当初は「安達さん」と呼ばれて戸惑いました。

現在は大阪公立大学現代システム科学研究科の修士2年として、非二元／ノンバイナリーをめぐるコミュニティと自己理解の形成を主題にジェンダー研究に取り組み、昨年は学会参加、今年は豪州ブリスベンの国際学会で口頭発表も経験しました。

留学生活では語学 (中・英・独・日ほか) と旅行が支えで、私は「お金は節約しても経験は節約しない」節約旅行派です。地元の食堂やローカル列車を選び、その土地の空気を体で覚えることを大切にしてきました。

高校時代で青海からチベットまで自転車で走破した経験は、困難を乗り越える感覚を自分に刻んだ原点です。

加えて大阪・関西万博コモンズD館での勤務では、多国籍の来場者を迎える現場で、言葉だけでなく表情や所作を含めた「伝え方」と多様性への配慮の大切さを実感。

米山奨学金で支えていただく感謝を胸に、今もツアーガイドとして、人と土地をつなぐ案内をしたいと思っています。ご清聴ありがとうございました。



松尾会長と薛安達さん

2026-27年度 第1回クラブ協議会 開催

2026年2月3日(火) 例会終了後

